

## 運用報告書 (全体版)

### 米国ハイイールド債券ファンド 豪ドルコース

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2009年10月30日から2027年10月12日までです。	
運用方針	米ドル建てのハイイールド債を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主要投資対象	米国ハイイールド債券ファンド豪ドルコース	円建ての外国投資信託である「LA USハイイールド債券ファンド(豪ドルクラス)」受益証券(外国投資信託(豪ドルクラス)とも言います。)および円建ての国内籍の投資信託である「MHAM短期金融資産マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LA USハイイールド債券ファンド(豪ドルクラス)	主として米ドル建てのハイイールド債を主要投資対象とします。
	MHAM短期金融資産マザーファンド	わが国の短期公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
運用方法	外国投資信託(豪ドルクラス)への投資を中心にを行います。外国投資信託(豪ドルクラス)では、保有資産に対し、原則として、対象ドルでの為替取引(保有資産が米ドル建て資産の場合は、米ドル売り、豪ドル買い)を行います。	
組入制限	米国ハイイールド債券ファンド豪ドルコース	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。
	LA USハイイールド債券ファンド(豪ドルクラス)	流動性の乏しい資産へ投資する場合は、価格の透明性を確保する方法が取られているものとし、その投資割合は純資産総額の15%以下とします。デリバティブの利用は、ヘッジ目的に限定しません。
	MHAM短期金融資産マザーファンド	外貨建資産への投資は行いません。株式への投資は行いません。
分配方針	第3期以降の毎期、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額を分配対象額の範囲とし、分配金額は、原則として安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、配当等収益の水準、基準価額の水準および市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

第193期	<決算日	2025年11月12日>
第194期	<決算日	2025年12月12日>
第195期	<決算日	2026年1月13日>
第196期	<決算日	2026年2月12日>
第197期	<決算日	2026年3月12日>
第198期	<決算日	2026年4月13日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「米国ハイイールド債券ファンド 豪ドルコース」は、2026年4月13日に第198期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

**アセットマネジメントOne株式会社**

東京都千代田区丸の内1-8-2

<https://www.am-one.co.jp/>

# 米国ハイイールド債券ファンド 豪ドルコース

## ■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			投資信託受益証券組入比率	債券組入比率	純資産額
		(分配落)	税金込み	期騰落率			
		円	円	%	%	%	百万円
第29作成期	169期 (2023年11月13日)	3,629	15	1.3	99.5	0.0	10,547
	170期 (2023年12月12日)	3,715	15	2.8	99.4	0.0	10,486
	171期 (2024年1月12日)	3,834	15	3.6	99.1	0.0	10,637
	172期 (2024年2月13日)	3,844	15	0.7	99.7	0.0	10,489
	173期 (2024年3月12日)	3,839	15	0.3	98.9	0.0	10,377
	174期 (2024年4月12日)	3,917	15	2.4	99.0	0.0	10,495
第30作成期	175期 (2024年5月13日)	4,054	15	3.9	99.2	0.1	10,775
	176期 (2024年6月12日)	4,091	15	1.3	99.1	0.1	10,747
	177期 (2024年7月12日)	4,274	15	4.8	99.3	0.1	11,107
	178期 (2024年8月13日)	3,830	15	△10.0	99.0	0.1	9,840
	179期 (2024年9月12日)	3,761	15	△1.4	98.3	0.1	9,656
第31作成期	180期 (2024年10月15日)	4,046	15	8.0	98.9	0.1	10,326
	181期 (2024年11月12日)	4,054	15	0.6	99.6	0.1	10,200
	182期 (2024年12月12日)	3,927	15	△2.8	99.3	0.1	9,754
	183期 (2025年1月14日)	3,863	15	△1.2	99.4	0.1	9,512
	184期 (2025年2月12日)	3,831	15	△0.4	99.5	0.1	9,342
	185期 (2025年3月12日)	3,682	15	△3.5	99.0	0.1	8,943
第32作成期	186期 (2025年4月14日)	3,423	15	△6.6	98.9	0.2	8,258
	187期 (2025年5月12日)	3,635	15	6.6	99.2	0.1	8,731
	188期 (2025年6月12日)	3,742	15	3.4	99.0	0.1	8,941
	189期 (2025年7月14日)	3,855	15	3.4	99.0	0.1	9,145
	190期 (2025年8月12日)	3,852	15	0.3	99.6	0.1	9,003
	191期 (2025年9月12日)	3,957	15	3.1	99.7	0.1	9,116
	192期 (2025年10月14日)	3,990	15	1.2	99.2	0.1	9,109
第33作成期	193期 (2025年11月12日)	4,033	15	1.5	99.1	0.1	9,121
	194期 (2025年12月12日)	4,174	15	3.9	99.0	0.1	9,349
	195期 (2026年1月13日)	4,272	15	2.7	99.4	0.1	9,474
	196期 (2026年2月12日)	4,429	15	4.0	99.4	0.1	9,642
	197期 (2026年3月12日)	4,545	15	3.0	99.4	0.1	9,783
	198期 (2026年4月13日)	4,516	15	△0.3	99.3	0.1	9,639

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注4) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

(注5) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

## ■過去6ヶ月間の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	債 組 入 比 率
		円	騰 落 率		
第193期	(期首) 2025年10月14日	3,990	—	99.2	0.1
	10月末	4,081	2.3	99.1	0.1
	(期末) 2025年11月12日	4,048	1.5	99.1	0.1
第194期	(期首) 2025年11月12日	4,033	—	99.1	0.1
	11月末	4,107	1.8	98.8	0.1
	(期末) 2025年12月12日	4,189	3.9	99.0	0.1
第195期	(期首) 2025年12月12日	4,174	—	99.0	0.1
	12月末	4,220	1.1	99.4	0.1
	(期末) 2026年1月13日	4,287	2.7	99.4	0.1
第196期	(期首) 2026年1月13日	4,272	—	99.4	0.1
	1月末	4,331	1.4	99.2	0.1
	(期末) 2026年2月12日	4,444	4.0	99.4	0.1
第197期	(期首) 2026年2月12日	4,429	—	99.4	0.1
	2月末	4,484	1.2	98.5	0.1
	(期末) 2026年3月12日	4,560	3.0	99.4	0.1
第198期	(期首) 2026年3月12日	4,545	—	99.4	0.1
	3月末	4,307	△5.2	98.5	0.1
	(期末) 2026年4月13日	4,531	△0.3	99.3	0.1

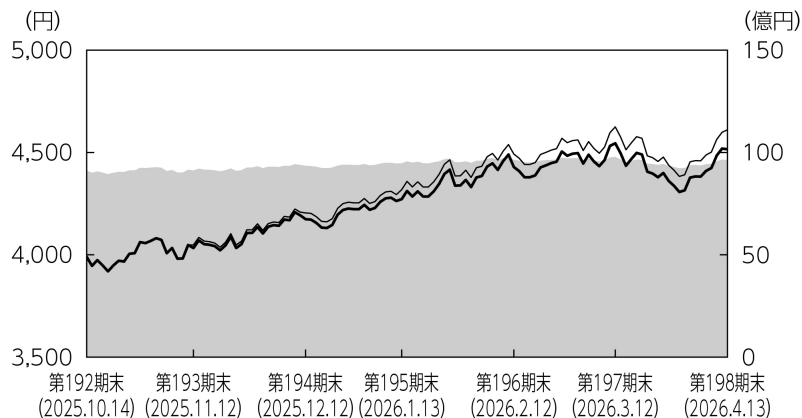
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

## ■第193期～第198期の運用経過 (2025年10月15日から2026年4月13日まで)

### 基準価額等の推移



第193期首： 3,990円  
第198期末： 4,516円  
(既払分配金90円)  
騰落率： 15.6%  
(分配金再投資ベース)

■ 純資産総額 (右軸) — 基準価額 (左軸) — 分配金再投資基準価額 (左軸)

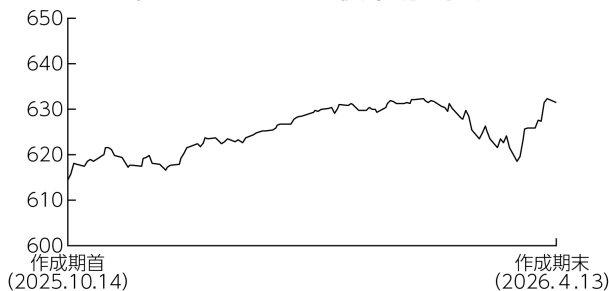
- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

### 基準価額の主な変動要因

主に、「L A U Sハイイールドボンドファンド (豪ドルクラス)」受益証券への投資を通じて、米国のハイイールド債券に投資を行った結果、ハイイールド債券市場が上昇したことや、豪ドルが対円で上昇したことなどから、基準価額 (税引前分配金再投資ベース) は上昇しました。

## 投資環境

### <米国ハイイールド債市場の推移>



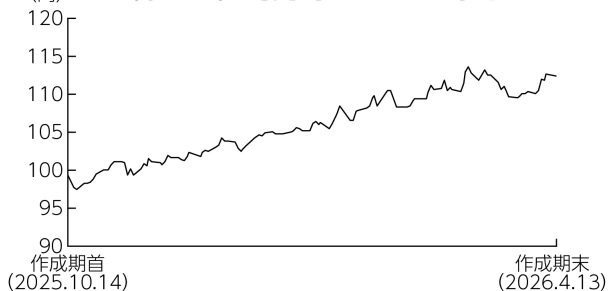
(注1) 当グラフは、ICE BofA・US・キャッシュ・ペイ・ハイイールド・コンストレインド・インデックス（米ドルベース）の前営業日の値を用いております。

(注2) ICE Data Indices, LLC（「ICE Data」）、その関係会社及びそれらの第三者サプライヤーは、明示又は黙示のいずれかを問わず、インデックス、インデックス・データ、及びそれらに含まれ、関連し、又は派生する一切のデータを含めて、商品性又は特定の目的若しくは使用への適合性の保証を含む一切の表明及び保証を否認します。ICE Data、その関係会社又はそれらの第三者サプライヤーは、インデックス、インデックス・データ若しくはそれらの構成要素の適切性、正確性、適時性又は完全性について、なんら損害賠償又は責任を負わず、インデックス、インデックス・データ及びそれらの全ての構成要素は、現状有姿において提供されるものであり、自らの責任において使用いただくものです。ICE Data、その関係会社及びそれらの第三者サプライヤーは、アセットマネジメントOne(株)又はその製品若しくはサービスを後援、推薦又は推奨するものではありません。

米国ハイイールド債市場は、上昇しました。

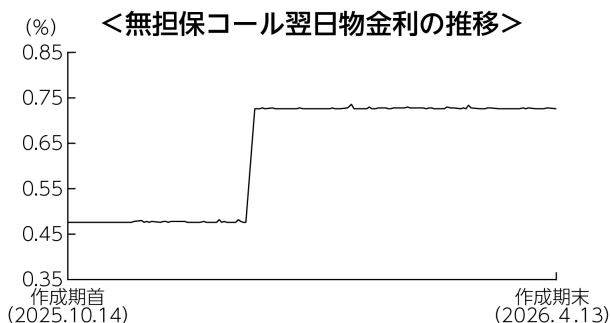
作成期初は米中貿易摩擦の動向をめぐり一進一退で推移しましたが、2025年11月下旬以降は米企業決算が好感された他、米利下げ期待の高まりなどから上昇基調で推移しました。2026年3月に入り、米国とイスラエルによるイランへの軍事攻撃が続く中、インフレ加速への警戒感などから下落しましたが、その後はイラン情勢の緊張緩和への期待などから市場は回復に向かいました。

### <（豪ドル）対円為替レートの推移>



豪ドルの対円相場は、上昇しました。

豪州の物価指標の加速や雇用統計の上振れなどを受け、RBA（豪州準備銀行）がタカ派姿勢を強めたことなどから、作成期を通じて上昇基調で推移しました。しかし、作成期末には米国とイスラエルによるイランへの軍事攻撃が続く中、リスク回避姿勢が高まり、一部上昇幅を縮小しました。



国内短期金融市場では、無担保コール翌日物金利は0.47%から0.48%程度の水準で始まりましたが、2025年12月に日銀が政策金利を引き上げたことから同金利は上昇し、作成期末にかけては0.72%から0.73%程度の水準で推移しました。

## ポートフォリオについて

### ●当ファンド

「L A U Sハイイールドボンドファンド (豪ドルクラス)」 受益証券の組入比率を高位に維持しました。

### ●L A U Sハイイールドボンドファンド (豪ドルクラス)

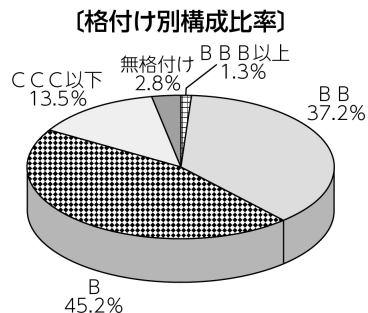
主として、企業のファンダメンタルズ分析などに基づくボトムアップアプローチにより銘柄選択を行いました。

格付け別構成比率では、B格、B B格を中心としたポートフォリオを維持し、前作成期末対比で、B B格の比率を引き上げた一方、B格、C C C格以下の比率を引き下げました。

業種別構成比率では、素材、エネルギーセクターを高めとする方針を維持し、債券の組入比率は、当作成期中を通じて高位を維持しました。

保有資産に対して米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行いました。

2026年4月10日現在



**【組入上位10銘柄】**

順位	銘柄名	利率	償還日	格付け	比率
1	ベンチャー・グローバル	9.500%	2029/02/01	B+	0.8%
2	ディスカバリーグローバルホールディングス	5.050%	2042/03/15	BB	0.7%
3	シンクレア・テレビジョン・グループ	8.125%	2033/02/15	B-	0.6%
4	日産自動車	4.810%	2030/09/17	BB-	0.6%
5	ディッシュ DBS	5.125%	2029/06/01	CCC-	0.5%
6	キオクシアホールディングス	6.625%	2033/07/24	BB+	0.5%
7	ボル IHC/ボル ファイナンス	10.375%	2030/11/15	B-	0.5%
8	ピアサット	7.500%	2031/05/30	CCC+	0.4%
9	CVSヘルス	7.000%	2055/03/10	BB+	0.4%
10	レベル3ファイナンス	3.625%	2029/01/15	B-	0.4%

(注1) 上記は、ロード・アベット・アンド・カンパニー エルエルシー（ロード・アベット社）から提供を受けたデータを基に作成しています。

(注2) 比率は、LA USハイイールドボンドファンド（豪ドルクラス）の実質的な投資先であるLA USハイイールドボンドファンドの公社債等の評価総額に対する評価額の割合です。小数点第2位を四捨五入しています。なお、格付けはS & P、Moody'sのうち、低い方の格付けを採用しています（表記方法はS & Pに準拠）。

●MHAM短期金融資産マザーファンド

残存期間が1年以内の短期公社債などで運用を行いました。

## 分配金

当作成期の収益分配金は、安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、配当等収益の水準、基準価額の水準および市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第193期	第194期	第195期	第196期	第197期	第198期
	2025年10月15日 ~2025年11月12日	2025年11月13日 ~2025年12月12日	2025年12月13日 ~2026年1月13日	2026年1月14日 ~2026年2月12日	2026年2月13日 ~2026年3月12日	2026年3月13日 ~2026年4月13日
当期分配金（税引前）	15円	15円	15円	15円	15円	15円
対基準価額比率	0.37%	0.36%	0.35%	0.34%	0.33%	0.33%
当期の収益	15円	15円	15円	15円	15円	15円
当期の収益以外	-円	-円	-円	-円	-円	-円
翌期繰越分配対象額	551円	560円	569円	580円	594円	602円

（注1）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

（注3）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## 今後の運用方針

### ●当ファンド

「L A U Sハイイールドボンドファンド（豪ドルクラス）」受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

### ●L A U Sハイイールドボンドファンド（豪ドルクラス）

米国ハイイールド債を主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を目指します。

引き続き定性分析・定量分析に市場環境分析を加え、良質な資産と優良な経営陣を持つ企業を重点的に抽出し、的確な銘柄選択に努めることでリターンを追求して参ります。

また、保有資産に対して米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行います。

### ●MHAM短期金融資産マザーファンド

日銀は2026年3月の金融政策決定会合で、政策金利を0.75%とする金融政策を維持しました。日銀は今後も政策金利の引き上げを行うと見られますが、欧米で見られた形の急激な金利引き上げは回避すると想定されます。そのため、今後も短期公社債などへの投資を通じて、安定的な運用を目指します。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	第193期～第198期 (2025年10月15日 ～2026年4月13日)		項目の概要
	金額	比率	
	(a) 信託報酬	20円	
(投信会社)	( 8)	(0.190)	
(販売会社)	(12)	(0.272)	
(受託会社)	( 1)	(0.016)	
(b) その他費用 (監査費用)	0 ( 0)	0.001 (0.001)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	20	0.479	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

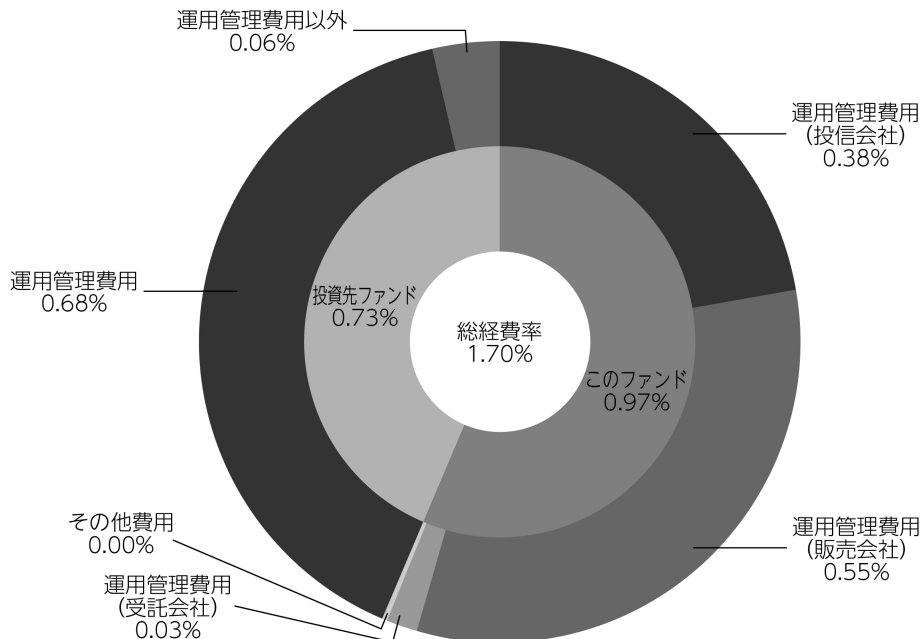
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

## (参考情報)

### ◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.70%です。



総経費率 (①+②+③)	1.70%
①このファンドの費用の比率	0.97%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.68%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.06%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドは、源泉徴収税を含みません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■売買及び取引の状況（2025年10月15日から2026年4月13日まで）

### 投資信託受益証券

		第 193 期 ~ 第 198 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国 邦建	L A U S ハイイールドボンド ファンド(豪ドルクラス)	千口 — (—)	千円 — (—)	千口 561,426.489 (—)	千円 530,000 (—)

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ( ) 内は合併、分割等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2025年10月15日から2026年4月13日まで）

		第 193 期 ~ 第 198 期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
M H A M	短期金融資産マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 6,227	千円 6,410

## ■利害関係人との取引状況等（2025年10月15日から2026年4月13日まで）

### 【米国ハイイールド債券ファンド 豪ドルコースにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引等はありません。

### 【MHAM短期金融資産マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引状況

決 算 期	第 193 期 ~ 第 198 期					
区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
公 社 債	百万円 38	百万円 9	% 25.6	百万円 —	百万円 —	% —

平均保有割合 14.0%

(注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

## ■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第32作成期末		第33作成期末		比率
	□数	千円	□数	千円	
LAUSハイイールドボンドファンド(豪ドルクラス)	10,184,311.457		9,622,884.968	9,569,959	99.3
合計	10,184,311.457		9,622,884.968	9,569,959	99.3

(注) 比率欄は純資産総額に対する比率です。

(2) 親投資信託残高

	第32作成期末		第33作成期末	
	□数	千円	□数	千円
MHAM短期金融資産マザーファンド	15,359		9,132	9,419

## ■投資信託財産の構成

2026年4月13日現在

項目	第33作成期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	9,569,959	98.7
MHAM短期金融資産マザーファンド	9,419	0.1
コール・ローン等、その他	112,378	1.2
投資信託財産総額	9,691,757	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年11月12日)、(2025年12月12日)、(2026年1月13日)、(2026年2月12日)、(2026年3月12日)、(2026年4月13日)現在

項目	第193期末	第194期末	第195期末	第196期末	第197期末	第198期末
<b>(A) 資産</b>	<b>9,184,313,103円</b>	<b>9,398,363,275円</b>	<b>9,530,095,601円</b>	<b>9,728,463,132円</b>	<b>9,859,629,048円</b>	<b>9,691,757,565円</b>
コール・ローン等	130,754,491	125,436,703	105,102,745	138,417,348	120,616,166	112,378,796
投資信託受益証券(評価額)	9,037,758,249	9,257,121,601	9,415,589,625	9,580,639,813	9,729,599,606	9,569,959,100
MHAM短期金融資産マザーファンド(評価額)	15,800,363	15,804,971	9,403,231	9,405,971	9,413,276	9,419,669
<b>(B) 負債</b>	<b>62,404,317</b>	<b>48,542,565</b>	<b>55,921,315</b>	<b>85,631,374</b>	<b>76,113,432</b>	<b>52,377,396</b>
未払収益分配金	33,930,578	33,597,881	33,262,315	32,658,323	32,285,839	32,017,272
未払解約金	21,440,600	7,574,938	14,678,121	45,316,026	36,649,025	12,276,502
未払信託報酬	7,011,881	7,347,465	7,956,749	7,633,876	7,156,870	8,059,185
その他未払費用	21,258	22,281	24,130	23,149	21,698	24,437
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>9,121,908,786</b>	<b>9,349,820,710</b>	<b>9,474,174,286</b>	<b>9,642,831,758</b>	<b>9,783,515,616</b>	<b>9,639,380,169</b>
元本	22,620,385,455	22,398,587,438	22,174,877,060	21,772,215,809	21,523,892,775	21,344,848,523
次期繰越損益金	△13,498,476,669	△13,048,766,728	△12,700,702,774	△12,129,384,051	△11,740,377,159	△11,705,468,354
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>22,620,385,455□</b>	<b>22,398,587,438□</b>	<b>22,174,877,060□</b>	<b>21,772,215,809□</b>	<b>21,523,892,775□</b>	<b>21,344,848,523□</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	4,033円	4,174円	4,272円	4,429円	4,545円	4,516円

(注) 第192期末における元本額は22,831,417,246円、当作成期間(第193期~第198期)中における追加設定元本額は58,543,420円、同解約元本額は1,545,112,143円です。

## ■損益の状況

[自2025年10月15日 至2025年11月12日] [自2025年11月13日 至2025年12月12日] [自2025年12月13日 至2026年1月13日] [自2026年1月14日 至2026年2月12日] [自2026年2月13日 至2026年3月12日] [自2026年3月13日 至2026年4月13日]

項 目	第193期	第194期	第195期	第196期	第197期	第198期
(A)配 当 等 収 益	50,638,158円	55,162,507円	54,686,689円	58,911,569円	62,786,418円	57,567,784円
受 取 配 当 金	50,614,143	55,134,370	54,637,845	58,858,678	62,736,568	57,501,064
受 取 利 息	24,015	28,137	48,844	52,891	49,850	66,720
(B)有価証券売買損益	87,251,161	303,147,724	204,285,757	322,087,128	227,340,208	△80,208,700
売 買 益	87,563,797	304,371,060	204,847,762	325,052,928	227,280,013	2,174,194
売 買 損	△312,636	△1,223,336	△562,005	△2,965,800	60,195	△82,382,894
(C)信 託 報 酬 等	△7,033,139	△7,369,746	△7,980,879	△7,657,025	△7,178,568	△8,083,622
(D)当期損益金(A + B + C)	130,856,180	350,940,485	250,991,567	373,341,672	282,948,058	△30,724,538
(E)前期繰越損益金	△3,458,520,888	△3,327,099,879	△2,978,377,758	△2,709,331,834	△2,340,627,360	△2,071,752,333
(F)追加信託差損益金	△10,136,881,383	△10,039,009,453	△9,940,054,268	△9,760,735,566	△9,650,412,018	△9,570,974,211
(配当等相当額)	(786,178,793)	(778,681,966)	(771,113,854)	(757,323,679)	(748,902,794)	(742,884,088)
(売買損益相当額)	(△10,923,060,176)	(△10,817,691,419)	(△10,711,168,122)	(△10,518,059,245)	(△10,399,314,812)	(△10,313,858,299)
(G)合 計 (D + E + F)	△13,464,546,091	△13,015,168,847	△12,667,440,459	△12,096,725,728	△11,708,091,320	△11,673,451,082
(H)収 益 分 配 金	△33,930,578	△33,597,881	△33,262,315	△32,658,323	△32,285,839	△32,017,272
次期繰越損益金(G + H)	△13,498,476,669	△13,048,766,728	△12,700,702,774	△12,129,384,051	△11,740,377,159	△11,705,468,354
追加信託差損益金	△10,136,881,383	△10,039,009,453	△9,940,054,268	△9,760,735,566	△9,650,412,018	△9,570,974,211
(配当等相当額)	(786,178,793)	(778,681,966)	(771,113,854)	(757,323,679)	(748,902,794)	(742,884,088)
(売買損益相当額)	(△10,923,060,176)	(△10,817,691,419)	(△10,711,168,122)	(△10,518,059,245)	(△10,399,314,812)	(△10,313,858,299)
分配準備積立金	461,085,447	476,787,810	491,558,756	507,493,079	530,438,450	543,285,367
繰 越 損 益 金	△3,822,680,733	△3,486,545,085	△3,252,207,262	△2,876,141,564	△2,620,403,591	△2,677,779,510

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第193期	第194期	第195期	第196期	第197期	第198期
(a)経費控除後の配当等収益	48,058,921円	54,031,726円	53,004,216円	57,730,047円	61,234,857円	49,486,648円
(b)経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c)収 益 調 整 金	786,178,793	778,681,966	771,113,854	757,323,679	748,902,794	742,884,088
(d)分 配 準 備 積 立 金	446,957,104	456,353,965	471,816,855	482,421,355	501,489,432	525,815,991
(e)当期分配対象額(a + b + c + d)	1,281,194,818	1,289,067,657	1,295,934,925	1,297,475,081	1,311,627,083	1,318,186,727
(f)1万口当たり当期分配対象額	566.39	575.51	584.42	595.93	609.38	617.57
(g)分 配 金	33,930,578	33,597,881	33,262,315	32,658,323	32,285,839	32,017,272
(h)1万口当たり分配金	15	15	15	15	15	15

## ■分配金のお知らせ

決算期	第193期	第194期	第195期	第196期	第197期	第198期
1万口当たり分配金	15円	15円	15円	15円	15円	15円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

## 《お知らせ》

### 約款変更のお知らせ

■当ファンドおよび当ファンドが投資対象とする「MHAM短期金融資産マザーファンド」において、「一般社団法人投資信託協会」の名称変更に伴い、約款における記載を「一般社団法人資産運用業協会」に変更しました。

(2026年4月1日)

# LA USハイイールドボンドファンド

円クラス/米ドルクラス/豪ドルクラス/南アフリカランドクラス/ブラジルリアルクラス

当ファンドの仕組みは次の通りです。

形態	ケイマン籍外国投資信託/オープン・エンド型	
信託期間	2159年12月31日まで	
投資対象	主として米ドル建てのハイイールド債を主要投資対象とします。 また、外国為替予約取引、為替先渡取引、直物為替先渡取引（NDF）等を活用します。（米ドルクラスを除きます。）	
投資態度	① 主として米ドル建てのハイイールド債に分散投資を行います。	
	② 投資するハイイールド債については、主としてBB+格（S & Pグローバル・レーティング）以下またはBaa1格（ムーディーズ・インベスターズ・サービス）以下の格付けが付与されている債券に投資を行います。	
	③ CCC+格（S & Pグローバル・レーティング）以下またはCa a 1格（ムーディーズ・インベスターズ・サービス）以下の格付けが付与されている債券への投資割合は、原則として信託財産の純資産総額の35%以内とします。	
	④ 一部格付けをもたない債券に投資する場合があります。なお、その投資割合は、原則として信託財産の純資産総額の10%以内とします。	
	⑤ 格付けについては、S & Pグローバル・レーティングまたはムーディーズ・インベスターズ・サービスの格付けを基準とし、同一銘柄で格付けが異なる場合はどちらか低い方の格付けを採用します。	
	⑥ 銘柄選定にあたっては、個別銘柄の徹底した信用リスク分析と銘柄分散を基本に行います。	
	⑦ 投資対象には米国以外の企業等が発行する債券等が含まれます。なお、債務証券、転換社債、優先証券などへ投資を行う場合があります。	
	⑧ 各外国投資信託（クラス）ごとに、保有資産に対し、原則として以下の為替管理を行います。 〈各外国投資信託（クラス）の為替管理（為替取引の手法）について〉	
	LA USハイイールドボンドファンド （円クラス）	保有資産に対し、対円での為替取引（保有資産が米ドル建て資産の場合は、米ドル売り、円買い）を行います。
	LA USハイイールドボンドファンド （米ドルクラス）	保有資産に対し、為替取引（為替管理）を行いません。
	LA USハイイールドボンドファンド （豪ドルクラス）	保有資産に対し、対豪ドルでの為替取引（保有資産が米ドル建て資産の場合は、実質的な米ドル売り、豪ドル買い）を行います。
	LA USハイイールドボンドファンド （南アフリカランドクラス）	保有資産に対し、対南アフリカランドでの為替取引（保有資産が米ドル建て資産の場合は、実質的な米ドル売り、南アフリカランド買い）を行います。
	LA USハイイールドボンドファンド （ブラジルリアルクラス）	保有資産に対し、対ブラジルリアルでの為替取引（保有資産が米ドル建て資産の場合は、実質的な米ドル売り、ブラジルリアル買い）を行います。
	⑨ 市況動向や外国投資信託の資金事情等によっては、上記のような運用ができない場合があります。	
決算日	年1回（12月31日）	
費用等	運用管理費用等：信託財産の純資産総額に対し年率0.695%程度 その他費用等：信託財産に関する租税/組入有価証券売買の際に発生する売買手数料/信託事務の処理に要する諸費用/信託財産の監査に要する費用/借入金の利息および立替金の利息/法律関係の費用およびファンド組成にかかる費用等 ※運用管理費用等には、年次による最低費用等が設定されているものがあります。	
受託会社	CIBC カリビアン・バンク・アンド・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッド	
運用会社	ロード・アベット・アンド・カンパニー エルエルシー	
為替管理会社	ステート・ストリート・バンク・アンド・トラスト・カンパニー	
事務管理会社	ステート・ストリート・バンク・インターナショナルGmbH、ルクセンブルク支店	
保管会社	ミズホ・バンク（USA）	

「L A U Sハイイールドボンドファンド (円クラス)」、 「L A U Sハイイールドボンドファンド (米ドルクラス)」、 「L A U Sハイイールドボンドファンド (豪ドルクラス)」、 「L A U Sハイイールドボンドファンド (南アフリカランドクラス)」、 「L A U Sハイイールドボンドファンド (ブラジルリアルクラス)」は、「L A U Sハイイールドボンドファンド」を構成する個別クラスとなっております。

「L A U Sハイイールドボンドファンド」は、同ファンドの国籍において一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠した財務諸表が作成され、現地監査人による監査を受けております。

なお、以下は入手しうる直近の現地監査済み財務諸表の原文の一部を委託会社が和訳したものでありますが、あくまで参考和訳であり正確性を保証するものではありません。

## (1) 包括利益計算書 (日本円で表示)

	2024年12月31日終了年度
<b>投資収益</b>	
損益を通じて公正価値で測定する金融資産にかかる利息	¥ 2,052,212,814
損益を通じて公正価値で測定する金融資産にかかる未実現評価益の純変動	1,484,688,107
為替予約にかかる未実現 (評価損) / 評価益の純変動	(1,497,993,883)
損益を通じて公正価値で測定する金融資産にかかる純実現利益	1,997,024,989
為替予約にかかる純実現 (損失) / 収益	(1,540,113,442)
<b>純投資収益</b>	<b>2,495,818,585</b>
<b>費用</b>	
投資運用報酬	130,469,705
管理報酬	41,093,623
為替取引報酬	14,905,484
保管報酬	9,799,085
受託報酬	3,085,340
専門家報酬	12,677,644
その他費用	4,918,213
<b>営業費用合計</b>	<b>216,949,094</b>
<b>純営業利益</b>	<b>2,278,869,491</b>
<b>金融費用</b>	
ユニット保有者への分配	(2,256,193,673)
<b>税金</b>	
源泉徴収税	(1,356,323)
<b>営業活動による純資産の純増加</b>	<b>21,319,495</b>
<b>年度中における包括利益合計</b>	<b>¥ 21,319,495</b>

## (2) ユニット保有者に帰属する純資産変動計算書 (日本円で表示)

2023年12月31日現在の残高  
年度中に発行したユニット  
年度中に償還したユニット  
年度中における包括利益合計  
2024年12月31日現在の残高

2024年12月31日終了年度	
ユニット保有者に帰属する純資産合計	
¥	27,682,330,988
	2,719,989,548
	(1,914,189,548)
	21,319,495
¥	28,509,450,483

## (3) 為替予約

未決済為替予約の要約は以下の通りである。

### 2024年12月31日

買い JPY9,938,877,041、売り AUD101,958,311  
買い JPY466,142,548、売り AUD4,794,525  
買い JPY6,333,483,578、売り BRL246,699,947  
買い JPY277,932,852、売り BRL10,938,707  
買い JPY185,263,115、売り USD1,176,837  
買い JPY298,229,238、売り ZAR35,108,881  
買い JPY5,555,703、売り ZAR663,268  
買い USD130,034,516、売り JPY20,293,321,817  
買い USD4,610,722、売り JPY717,866,284

満期日	未実現利益
2025年1月6日	¥ 22,444,560
2025年2月4日	1,360,382
2025年1月6日	65,596,500
2025年2月4日	2,390,591
2025年1月9日	465,888
2025年1月6日	6,068,884
2025年2月4日	69,569
2025年1月6日	133,181,343
2025年2月4日	4,026,771
	¥ 235,604,488

### 2024年12月31日

買い AUD102,363,255、売り JPY10,300,916,720  
買い AUD101,023,445、売り JPY9,803,113,077  
買い BRL248,557,420、売り JPY6,600,616,266  
買い BRL248,828,935、売り JPY6,328,142,818  
買い JPY39,000,000、売り AUD404,944  
買い JPY47,000,000、売り BRL1,857,473  
買い JPY64,790,606、売り BRL2,588,094  
買い JPY20,836,813,314、売り USD134,629,595  
買い JPY19,251,917,836、売り USD123,718,630  
買い USD808,897、売り JPY127,057,761  
買い ZAR35,108,881、売り JPY298,548,368  
買い ZAR33,983,436、売り JPY286,990,119

満期日	未実現損失
2025年1月6日	¥ (345,258,434)
2025年2月4日	(9,811,274)
2025年1月6日	(285,897,034)
2025年2月4日	(60,285,043)
2025年1月6日	(384,967)
2025年1月6日	(192,941)
2025年2月4日	(412,105)
2025年1月6日	(311,501,558)
2025年2月4日	(118,101,881)
2025年2月4日	(414,345)
2025年1月6日	(6,393,381)
2025年2月4日	(5,916,626)
	¥(1,144,569,589)

#### (4) 組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
LUMEN TECHNOLOGIES INC SR SECURED 144A 04/29 4.125	アメリカ・ドル	0.6%
ORGANON & CO / ORGANON FOREIGN COMPANY GUAR 144A 05/34 7.875	アメリカ・ドル	0.5
CLOUD SOFTWARE GROUP INC SR SECURED 144A 03/29 6.5	アメリカ・ドル	0.5
VISTRA OPERATIONS CO LLC COMPANY GUAR 144A 10/31 7.75	アメリカ・ドル	0.5
IRON MOUNTAIN INC COMPANY GUAR 144A 07/32 5.625	アメリカ・ドル	0.5
EMRLD BORROWER LP / EMERALD CO SR SECURED 144A 12/30 6.625	アメリカ・ドル	0.5
CCO HOLDINGS LLC / CCO HOLDING SR UNSECURED 144A 02/28 5	アメリカ・ドル	0.4
VZ SECURED FINANCING BV SR SECURED 144A 01/32 5	アメリカ・ドル	0.4
DAVITA INC COMPANY GUAR 144A 06/30 4.625	アメリカ・ドル	0.4
ONEMAIN FINANCE CORP COMPANY GUAR 05/31 7.5	アメリカ・ドル	0.4
組入銘柄数		618銘柄

(注1) 比率は、L A U S ハイイールドボンドファンドの投資有価証券の合計に対する割合です。

(注2) ロード・アベット・アンド・カンパニー エルエルシー (ロード・アベット社) 提供のデータ等を基にアセットマネジメントOneが作成したものです。

# MHAM短期金融資産マザーファンド

## 運用報告書

第25期（決算日 2025年6月30日）

（計算期間 2024年7月2日～2025年6月30日）

MHAM短期金融資産マザーファンドの第25期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2000年7月28日から無期限です。
運用方針	わが国の短期公社債および短期金融商品を中心に投資を行い、わが国の無担保コール翌日物金利を指数化した収益率を上回る運用成果を目指します。
主要投資対象	わが国の短期公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式および外貨建資産への投資は行いません。

### ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		無担保コール翌日物累積指数 (ベンチマーク)		無担保コール 翌日物金利	債券 組入比率	債券 先物比率	純資産 総額
	期騰落率	期中騰落率	期騰落率	期中騰落率				
	円	%		%	%	%	%	百万円
21期 (2021年6月30日)	10,231	0.0	10,157.25	△0.0	△0.050	80.6	—	106
22期 (2022年6月30日)	10,229	△0.0	10,154.77	△0.0	△0.040	25.2	—	95
23期 (2023年6月30日)	10,229	0.0	10,150.97	△0.0	△0.077	11.5	—	95
24期 (2024年7月1日)	10,231	0.0	10,151.15	0.0	0.077	76.1	—	95
25期 (2025年6月30日)	10,265	0.3	10,183.72	0.3	0.477	69.4	—	90

(注1) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) 無担保コール翌日物累積指数は2000年7月27日を10,000とし、無担保コール翌日物金利の収益を指数化したものです（小数第3位四捨五入）（以下同じ）。

(注3) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

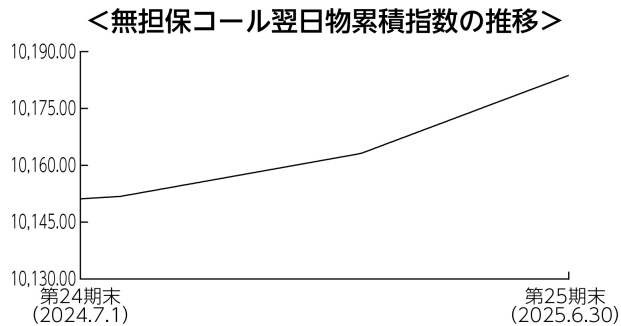
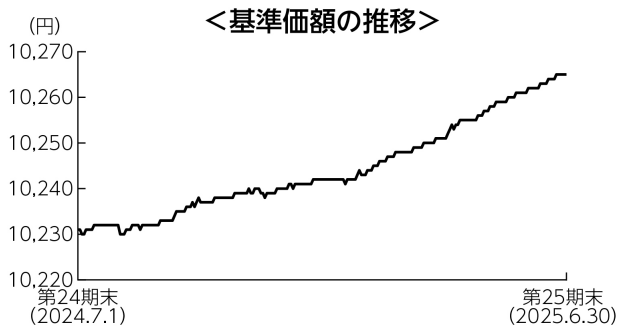
## ■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		無担保コール翌日物累積指数 (ベンチマーク)		無担保コール 翌日物金利	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2024年 7 月 1 日	円	%		%	%	%	%
	10,231	—	10,151.15	—	0.077	76.1	—
7 月末	10,230	△0.0	10,151.80	0.0	0.079	71.9	—
8 月末	10,233	0.0	10,153.69	0.0	0.227	62.7	—
9 月末	10,237	0.1	10,155.65	0.0	0.225	56.4	—
10 月末	10,239	0.1	10,157.61	0.1	0.227	58.5	—
11 月末	10,240	0.1	10,159.44	0.1	0.227	61.7	—
12 月末	10,242	0.1	10,161.40	0.1	0.227	61.7	—
2025年 1 月末	10,243	0.1	10,163.77	0.1	0.477	78.1	—
2 月末	10,248	0.2	10,167.50	0.2	0.477	70.7	—
3 月末	10,251	0.2	10,171.62	0.2	0.476	70.6	—
4 月末	10,257	0.3	10,175.60	0.2	0.476	72.8	—
5 月末	10,261	0.3	10,179.59	0.3	0.476	72.7	—
(期 末) 2025年 6 月30日	10,265	0.3	10,183.72	0.3	0.477	69.4	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

## ■当期の運用経過 (2024年7月2日から2025年6月30日まで)



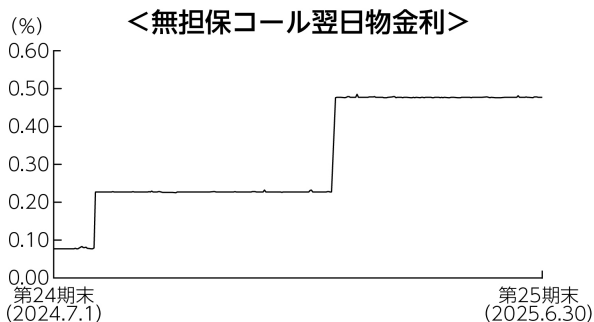
### 基準価額の推移

当ファンドの基準価額は1万口あたり10,265円となり、前期末の同10,231円から0.33%上昇しました。

### 基準価額の主な変動要因

市場金利上昇などによる保有債券の価格下落などは基準価額に対するマイナス要因となりましたが、保有債券の利息収入などがプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。

### 投資環境



無担保コール翌日物金利は0.1%を下回る水準で始まりましたが、2024年7月、2025年1月に日銀が政策金利を引き上げたことから同金利は段階的に上昇し、期末にかけては0.47%から0.48%程度の水準で推移しました。

## ポートフォリオについて

前回運用報告書に記載した「今後の運用方針」に基づき、残存期間が1年以内の短期公社債などで運用を行いました。

### 【組入上位銘柄】

期首				
順位	銘柄	利率	償還日	比率
1	137回 共同発行市場公募地方債	0.566%	2024/8/23	23.8%
2	26年度10回 愛知県公募公債	0.588%	2024/9/30	12.5%
3	26年度9回 埼玉県公募公債	0.429%	2025/2/25	10.5%
4	26年度5回 静岡県公募公債	0.610%	2024/7/25	10.4%
5	496回 関西電力社債	0.908%	2025/2/25	6.3%

期末				
順位	銘柄	利率	償還日	比率
1	148回 共同発行市場公募地方債	0.553%	2025/7/25	16.5%
2	149回 共同発行市場公募地方債	0.500%	2025/8/25	11.0%
3	153回 共同発行市場公募地方債	0.469%	2025/12/25	11.0%
4	27年度7回 福岡県公募公債	0.464%	2025/12/25	11.0%
5	27年度8回 埼玉県公募公債	0.410%	2026/1/28	11.0%

(注) 比率はMHAM短期金融資産マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

## ベンチマークとの差異について

基準価額の騰落率はベンチマークを0.01%上回りました。相対的に利回り水準に魅力のある地方債や社債などに投資したことがプラスに寄与し、期を通してみるとベンチマークを上回る結果となりました。

## 今後の運用方針

日銀は2025年6月の金融政策決定会合で、政策金利を0.50%とする金融政策を維持しました。日銀は引き続き政策金利の引き上げを行うと見られますが、米国の関税政策の先行きなど、内外経済の不確実性が高い中では日銀は慎重に利上げを行うと見られ、今後の金利上昇は限定的なものとなるが見込まれます。そのため、今後も短期公社債などへの投資を通じて、安定的な運用を目指します。

## ■ 1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

## ■ 売買及び取引の状況 (2024年7月2日から2025年6月30日まで)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	地方債証券	77,985	— (77,800)
	特殊債証券	28,018	— (28,000)
	社債証券	20,006	— (30,000)

(注1) 金額は受渡代金です(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

## ■ 利害関係人との取引状況等 (2024年7月2日から2025年6月30日まで)

期中の利害関係人との取引状況

決算期	当 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
公 社 債	百万円 126	百万円 28	% 23.0	百万円 —	百万円 —	% —

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

## ■組入資産の明細

### 公社債

#### (A) 債券種類別開示

##### 国内（邦貨建）公社債

区 分	当 期		期 末		残存期間別組入比率		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	5年以上	2年以上	2年未満
					%	%	%
	千円	千円	%	%	%	%	%
地 方 債 証 券	55,000	54,973	60.6	49.6	—	—	60.6
普 通 社 債	8,000	7,985	8.8	—	—	—	8.8
合 計	63,000	62,959	69.4	49.6	—	—	69.4

(注1) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 無格付銘柄については、B B格以下に含めて表示しています。

#### (B) 個別銘柄開示

##### 国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
<b>(地方債証券)</b>	%	千円	千円	
1 4 8 回 共同発行市場公募地方債	0.5530	15,000	15,000	2025/07/25
1 4 9 回 共同発行市場公募地方債	0.5000	10,000	9,999	2025/08/25
2 7 年度 7 回 福岡県公募公債	0.4640	10,000	9,993	2025/12/25
1 5 3 回 共同発行市場公募地方債	0.4690	10,000	9,993	2025/12/25
2 7 年度 8 回 埼玉県公募公債	0.4100	10,000	9,988	2026/01/28
小 計	—	55,000	54,973	—
<b>(普通社債券)</b>	%	千円	千円	
5 3 7 回 関西電力社債	0.1400	4,000	3,986	2026/01/23
3 2 9 回 北海道電力社債	0.6650	4,000	3,998	2026/01/23
小 計	—	8,000	7,985	—
合 計	—	63,000	62,959	—

## ■投資信託財産の構成

2025年6月30日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	62,959	69.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	27,783	30.6
投 資 信 託 財 産 総 額	90,742	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年6月30日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	90,742,439円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	27,690,507
公 社 債 (評価額)	62,959,010
未 収 利 息	53,235
前 払 費 用	39,687
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	90,742,439
元 本	88,396,650
次 期 繰 越 損 益 金	2,345,789
(D) 受 益 権 総 口 数	88,396,650口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	10,265円

(注1) 期首元本額	93,597,106円	通貨選択型Jリート・ファンド (毎月分配型) 米ドルコース	米ドルコース
追加設定元本額	-円	通貨選択型Jリート・ファンド (毎月分配型) 豪ドルコース	4,157,380円
一部解約元本額	5,200,456円	通貨選択型Jリート・ファンド (毎月分配型) 豪ドルコース	1,769,440円
(注2) 期末における元本の内訳		通貨選択型Jリート・ファンド (毎月分配型) ブラジルリアルコース	4,971,163円
MHAMライフ ナビゲーション インカム	2,450,020円	インカムビルダー (毎月決算型) 限定為替ヘッジ	317,740円
MHAMライフ ナビゲーション 2030	5,586,045円	インカムビルダー (毎月決算型) 為替ヘッジなし	5,346,545円
MHAMライフ ナビゲーション 2040	2,450,020円	インカムビルダー (年1回決算型) 限定為替ヘッジ	545,144円
MHAMライフ ナビゲーション 2050	2,453,499円	インカムビルダー (年1回決算型) 為替ヘッジなし	5,864,317円
米国厳選成長株集中投資ファンド Aコース (為替ヘッジあり)	314,857円	インカムビルダー (毎月決算型) 世界通貨分散コース	4,977,065円
米国厳選成長株集中投資ファンド Bコース (為替ヘッジなし)	7,777,756円	インカムビルダー (年1回決算型) 世界通貨分散コース	1,367,895円
米国ハイイールド債券ファンド 円コース	4,409,727円	期末元本合計	88,396,650円
米国ハイイールド債券ファンド 米ドルコース	5,766,944円		
米国ハイイールド債券ファンド 豪ドルコース	15,359,545円		
米国ハイイールド債券ファンド 南アフリカランドコース	324,207円		
米国ハイイールド債券ファンド ブラジルリアルコース	10,606,394円		
通貨選択型Jリート・ファンド (毎月分配型) 円コース	1,580,947円		

## ■損益の状況

当期 自2024年7月2日 至2025年6月30日

項	目	当	期
(A)	配当等収	益	426,529円
	受取利息		426,529
(B)	有価証券売買損	益	△118,454
	売買	益	21,060
	売買	損	△139,514
(C)	当期損益	金 (A+B)	308,075
(D)	前期繰越損	益 金	2,162,258
(E)	解約差損	益 金	△124,544
(F)	合計 (C+D+E)		2,345,789
	次期繰越損	益 金 (F)	2,345,789

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

## 《お知らせ》

### 約款変更のお知らせ

■投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書の交付」を「運用状況にかかる情報の提供」に変更しました。

(2025年4月1日)